

## Portable FireWire DVD-R/RWユニット for Macintosh

### ユーザーズマニュアル

## 目次

LDR-P22F/M

取扱い上のご注意 .....	1
ごあいさつ .....	5
ご注意 .....	5
付属品の確認 .....	6
<b>第1章 ご使用の前に .....</b>	<b>7</b>
1.1 製品の特徴 .....	7
1.2 使用可能な DVD メディア .....	8
1.3 使用上のご注意 .....	8
1.4 各部の名称 .....	9
<b>第2章 接続について .....</b>	<b>11</b>
2.1 接続の手順 .....	11
2.1.1 B's Recorder GOLD X のインストール .....	11
2.1.2 本製品の接続 .....	14
2.2 接続結果の確認 .....	16
<b>第3章 ソフトウェアについて .....</b>	<b>17</b>
B's Recorder GOLD X のご紹介 .....	17
DVD Director のご紹介 .....	19
アップルコンピュータ社製ソフトウェアについて .....	24
添付ソフトウェアについてのお知らせ .....	24
<b>第4章 取り扱いについて .....</b>	<b>25</b>
4.1 メディアのセット/取り出しについて .....	25
4.2 本製品を取り外す場合は .....	28
<b>第5章 補足事項 .....</b>	<b>29</b>
5.1 トラブルシューティング .....	29
5.2 使用環境について .....	32
5.3 FireWire 機器の増設について .....	34
<b>ハードウェア仕様 .....</b>	<b>36</b>

## 取扱い上のご注意

### 本製品を正しく安全に使用するために

- ・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

### 表示について

- ・この「取扱い上のご注意」では以下のような表示(マークなど)を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 <b>警告</b>	<p>この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。</p>
 <b>注意</b>	<p>この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。</p>



三角のマークは何かに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

### 警告

万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



内部に異物を入れないでください。

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



## 警告

分解 / 改造しないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。  
分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



表示された電源で使用してください。

ACアダプタは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。



ACアダプタを大切に。

電源コードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被覆が破れて感電 / 火災の原因となります。



水場で使用しないで下さい

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



濡れた手で触らないで下さい。

本製品を濡れた手で触ると感電・故障の原因となります。



本製品内部のレーザー光線を直視しないで下さい。

本製品はレーザー光線を使用して記録型メディアへの書き込み、読み込みを行います。この光線が直接目にあると視力障害を及ぼす恐れがありますので、本製品の起動中に内部をのぞいたり、分解した状態で電源を入れたりしないで下さい。



本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないで下さい。

機器を損傷する可能性があるだけでなく、お子様がケガをする危険があります。



## 注意

ACアダプタのコンセントはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。



ACアダプタのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。





## 注意

本製品の稼動中にACアダプタのコード、ケーブル類を抜かないで下さい。

データの損失、機器の故障の原因になります。



その他の  
禁止事項

コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。



その他の  
禁止事項

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。



ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。



本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。(本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください。)揮発性の薬品(ベンジン・シンナーなど)を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。



本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。



その他の  
強制事項

### メディアの取扱いについて

本製品で使用するメディアに関しては、購入したメディアの取扱説明書等に従って正しい取扱いをして下さい。傷がついたり折れ曲がったメディア等を本製品で使用すると故障の原因となります。



その他の  
注意事項

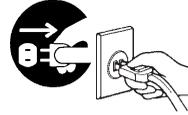
## 注意

電源を一度OFFにした時は5秒以上たってからONにしてください。

1・2・3・4・5



本製品を長期間使用しない場合は、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いておいてください。



映像や音楽作品は著作権法の保護を受けています。本製品のご使用にあたっては、著作権法で定められた範囲を逸脱しないように十分ご注意ください。本製品で変換 / 保存した映像や音楽作品は、個人的な環境で私的使用する場合以外、著作権利者本人の許諾無く使用する事は、著作権法で固く禁じられています。違法なコピーは絶対に行わないでください



その他の  
注意事項

# ごあいさつ

この度は弊社 DVD-R/RW ユニットをお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書はDVD-R/RW ユニットに関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社 DVD-R/RW ユニットによって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

## ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

CD-ROM/DVD-ROM ソフトウェアの内容の多くは、著作権法の保護を受けています。運用にあたっては著作権法で許可された範囲を逸脱しないようご注意ください。

弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

\* Macintosh、Mac OS は米国アップルコンピュータ社の商標です。DVD Director™ は株式会社アプリックスの登録商標です。B's Recorder は株式会社 ビー・エイチ・エーの登録商標です。その他本書に記載されているパソコン本体およびその他の機器の名称は併記されている各社の商標または登録商標です。

## 付属品の確認

DVD-R/RWユニット .....	1台
FireWireケーブル (IEEE 1394) (6ピン×6ピン) .....	1本
ACアダプタ .....	1個
ソフトウェア (「Software Pack」CD-ROM)	
B's Recorder GOLD X .....	1式
DVD Director .....	1式
保証書 / ユーザー登録カード .....	1枚
DVD-R/RWユニット・ユーザーズマニュアル .....	本書

「B's Recorder GOLD X」と「DVD Director」は1枚のCD-ROM (Software Pack) にて提供されています。

本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。

# 第1章 ご使用の前に

## 1.1 製品の特徴

本製品はMacintoshに対応したFireWire接続タイプのDVD-R/RWユニットです。バスパワーでの接続に対応しているため、ACアダプタを接続しなくてもご使用になれます。(注)

コンパクトなボディは接地に場所を選びません。軽量で持ち運びにも最適です。

DVD-R、DVD-RWメディアへの2倍速書き込み、CD-Rメディアへの16倍速書き込み、CD-RWメディアへの8倍速書き込みに対応しています。また、本製品にはDVD-R、DVD-RWメディアへのオーサリング・ライティングに必要なソフトウェアを付属していますので、オリジナルのDVDビデオタイトルを作成することができます。

各メディアへの書き込み時には、バッファアンダーランエラー防止機能が動作しますので、安定した書き込みが可能です。

Mac OS X対応のソフトウェアを付属しております。Mac OS X上でデータ書き込みから、DVDビデオの作成が可能です。

DVD-R、DVD-RWメディアにはDVDビデオフォーマットでの書き込みができます。作成したオリジナルDVDビデオタイトルを配布したり、場所を取るビデオテープのライブラリをDVDビデオに整理するなど様々な用途で使用することができます。

注) ご使用のMacintoshシリーズのUSBポートにバスパワー機器を接続している場合や、Macintosh機器本体を内部バッテリーで使用している場合は、付属のACアダプタをご使用ください。

## 1.2 使用可能な DVD メディア

メディア名	容量	読み込み	書き込み
DVD-ROM single	4.7GB		-
DVD-ROM dual	8.7GB		-
DVD -RAM	All -Type	×	×
DVD-R Ver.1.0	3.95GB		×
DVD-R for Authoring Ver.2.0	4.7GB		×
DVD-R for General Ver.2.0	4.7GB		
DVD-RW Ver.1.1	4.7GB		
DVD - Video	-		-
DVD + R	4.7GB	×	×
DVD + RW	4.7GB	×	×

使用可能

- × 使用できません
- その用途では使いません。

本製品で書き込みを行えるのはこの2つのDVD-R、DVD-RWメディアです。

- ・DVD-Rメディアはデータの書き換えはできませんが、互換率が高いので、保存や配布目的のPCデータやDVDビデオの書き込みに向いています。
- ・DVD-RWメディアは書き換え可能ですが、DVD-Rメディアと比較して互換率が若干低くなります。DVDビデオの試し書きなどの用途に向いています。

## 1.3 使用上のご注意

- ・市販されているDVDビデオタイトルをバックアップすることはできません。
- ・市販のDVDプレーヤーの中には、DVD-R、DVD-RWメディアに対応していないものもあります。本製品で作成したDVDビデオを再生可能なDVDプレーヤーに関する情報は、弊社ホームページ (<http://www.logitech.co.jp>) をご参照ください。
- ・DVD-R、DVD-RWメディアにはラベルを貼付しないでください。
- ・本製品で作成するDVDビデオのリージョンコードはALLとなります。また、本製品はフェーズ2仕様のドライブであるため、本製品で再生できるDVDビデオは、リージョンコード「2」を含むもの、もしくは「ALL」のものに限定されます。
- ・FireWireはメーカーによって「IEEE1394」、もしくは「i.LINK」などと呼ばれることがありますが、全て同じものをさします。本書ではFireWireと呼称を統一します。

## 1.4 各部の名称

### 本製品前面

#### トレイ

各種DVD/CDメディアをセットする部分です。

#### イジェクトボタン

オフライン状態（パソコンが本製品を使用していない状態）でこのボタンを押すとトレイを排出することができます。

#### ビジー表示ランプ

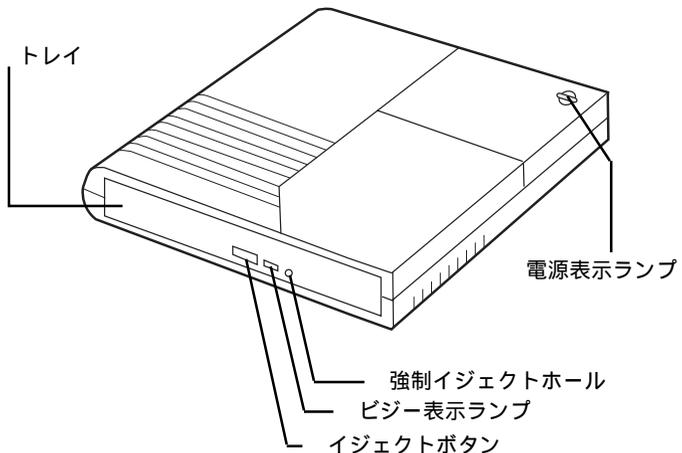
本製品に対してアクセスが行われるとオレンジ色に点灯します。

#### 強制イジェクトホール

何かの原因でイジェクトボタンを押してもトレイが排出されなかった場合に使用します。詳細は第4章「4.1 メディアのセット/取り出しについて」をご参照ください。

#### 電源表示ランプ

本製品に電源が供給されているときに点灯します。



## 本製品背面

### 電源コネクタ

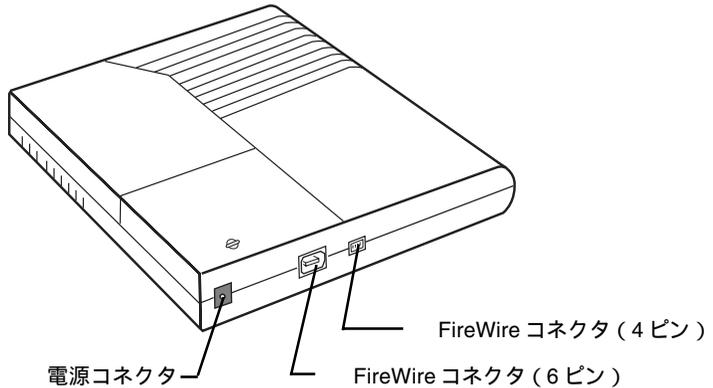
付属のACアダプタのプラグを接続します。ACアダプタはAC100Vのコンセントに接続します。

### FireWire コネクタ (6ピン)

付属のFireWireケーブル(6ピン-6ピン)を使用して本製品とパソコン本体のFireWireポート、増設FireWire機器と接続します。本製品をバスパワーで動作させるためには、必ずこのコネクタへ接続します。

### FireWire コネクタ (4ピン)

6ピン - 4ピンタイプのFireWireケーブルを使用して、パソコンまたは増設FireWire機器と接続する場合はこのコネクタを使用します。(例えば4ピン - 4ピンタイプの(DVカメラ等)を接続する場合等にご使用になれます。)



### ご注意

本製品は必ず横置きでご使用ください。パソコンなどに立てかけてのご使用は故障の原因にもなりますので、おやめください。

# 第2章 接続について

## 2.1 接続の手順

### 2.1.1 B's Recorder GOLD X のインストール

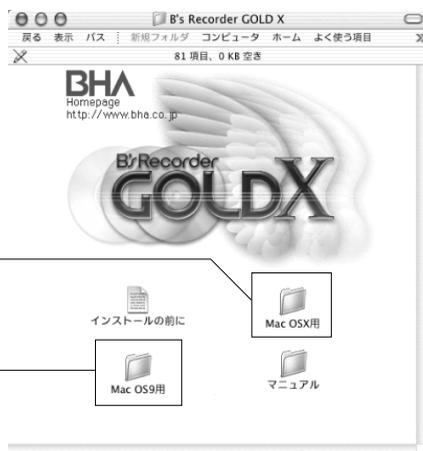
本製品を接続する前に以下の手順で、付属の「B's Recorder GOLD X」をインストールしてください。

- 1 Macintosh のシステムを起動して、CD-ROM ドライブに本製品付属の「SoftwarePack」CD-ROM をセットしてください。

- 2 デスクトップ上にCD-ROMのアイコンがマウントされますのでダブルクリックして開き、一覧の中から「B's Recorder GOLD X」のフォルダをダブルクリックして開いてください。



- 3 下のウィンドウが表示されますので、ご使用の OS にあわせて「Mac OS X 用」「Mac OS 9 用」の各フォルダをダブルクリックして開いてください。



Mac OS X をご使用の方は  
このフォルダをクリック

Mac OS 9 をご使用の方は  
このフォルダをクリック

## 2.1 接続の手順

### 2.1.1 B's Recorder GOLD Xのインストール

- 4** 各フォルダを開くと、フォルダ内にそれぞれOSに対応したインストーラのアイコンが表示されますので、このアイコンをダブルクリックしてください。

Mac OS X で表示されるアイコン



Mac OS 9 で表示されるアイコン



- 5** 右のウィンドウが表示されます。「続ける」ボタンをクリックしてください。



クリック

- 6** 右のウィンドウが表示されます。

1. 必要に応じてインストールの場所を指定します。(特に指定のない場合は起動ディスクの中にインストールされます。)
2. 「インストール」ボタンをクリックしてください。



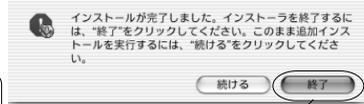
1. 場所を指定する場合は、ここで指定します。

2. 「インストール」をクリック

7 インストールが実行され、終了すると右の画面が表示されます。

Mac OS X では「終了」ボタンをクリックしてください。

Mac OS 9 では「再起動」ボタンが表示されるので「再起動」をクリックしてください。再起動したら、インストールが終了となります。



「終了」をクリック

以上でインストールは終了です。次に本製品の接続を行います。「2.1.2 本製品の接続」をご参照ください。

### Point ポイント

終了後、インストールした「B's Recorder GOLD X」フォルダを開き、右のアイコンをクリックするとソフトウェアが起動します。



B's Recorder GOLD X

初回起動時には「B's Recorder GOLD X」ユーザー情報登録ウィンドウが表示されますので、「法人名(任意)」、「使用者名」、「シリアル番号」を登録してください。(この作業は本製品接続後に行ってもかまいません。)

必要事項を入力

「登録」をクリック

「B's Recorder GOLD X」のシリアル番号は、本書巻末に記載されています。

シリアルナンバーは全て半角で入力してください。

## 2.1.2 本製品の接続

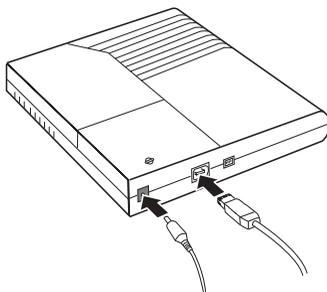
ソフトウェアのインストールが終了したら、以下を参考に本製品の接続を行ってください。

### 接続の手順

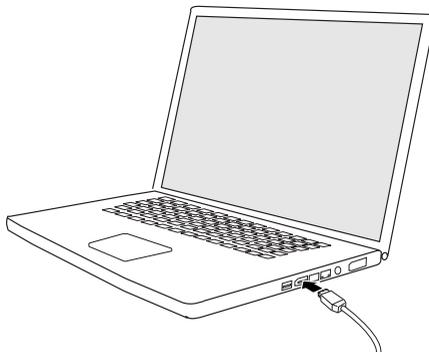
本製品はパソコンの FireWire ポートからバスパワーで電源供給を受けて使用方法と、付属の AC アダプタを接続して使用方法があります。

パソコン本体の電源を ON にして、Macintosh のシステムを起動しておいてください。

付属の FireWire ケーブル(6ピン - 6ピン)の片方のコネクタを本製品に接続します。付属の AC アダプタを使用する場合は、本製品の電源コネクタに接続し、AC100V のコンセントと接続します。



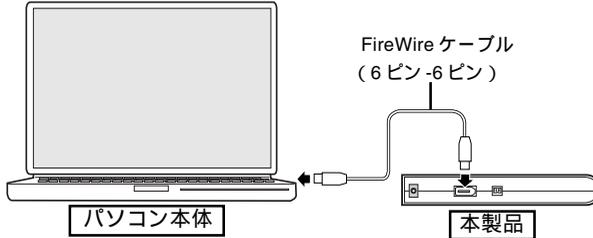
付属の FireWire ケーブルのもう片方のコネクタをパソコン側に接続します。



ご使用の Macintosh シリーズにより、FireWire ポートの配置が異なります。詳しくは Macintosh に付属のマニュアルをご参照ください。

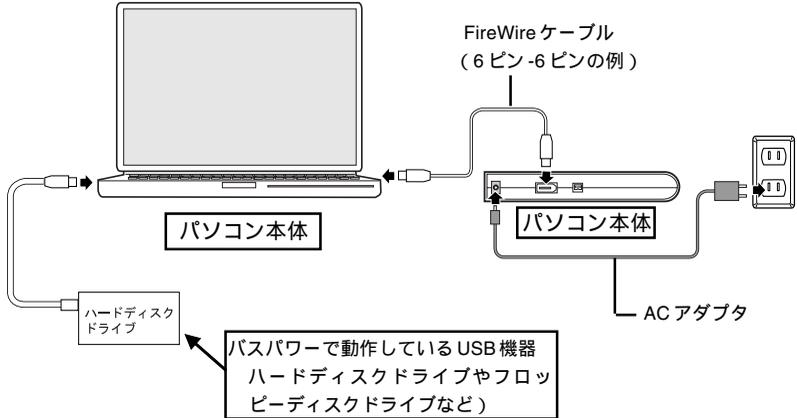
以上で接続は終了です。全体の接続図は以下のようになります。

### バスパワーで使用する場合



### ACアダプタを接続する場合の例

例えば下図のようにUSB接続の機器をバスパワーで使用している場合などは付属のACアダプタを接続する必要があります。



### ！ ご注意

- 複数の FireWire 機器を使用している場合、他の機器が動作しているときに本製品を接続するのはやめてください。トラブルの原因となります。
- 複数の FireWire 機器を接続したい場合は、「5.3 FireWire 機器の増設について」をご参照ください。
- 本製品をバスパワーで使用する場合、パソコン側の電源供給は必ず AC100V の電源コンセントから受けてください。内部バッテリーから電源の供給を受けている状態で本製品を使用すると、通常予想されるバッテリー消費時間よりも早くバッテリーが消費されるため、結果的に書き込み・読みに中に電源がなくなり、エラーが発生する可能性があります。

## 2 . 2 接続結果の確認

---

ここまでの作業が終了したら「2 . 1 . 1」でインストールしたライティングソフトウェア「B's Recorder GOLD X」を起動して手前に表示される簡単ウィザードを終了し、メインウィンドウ右上の「書込ドライブ：」に「PIONEER DVD-RW DVR-K11」が表示されることを確認してください。

確認が完了したら作業は終了です。これで「B's Recorder GOLD X」を使用して、DVD-R/DVD-RW、CD-R/RWメディアへの書き込みを行うことができるようになりました。第3章では、「B's Recorder GOLD X」の機能のご紹介と、DVDオーサリングソフトウェア「DVD Director」のインストール方法についてご説明いたします。

# 第3章

# ソフトウェアについて



## ご注意

本製品と付属のソフトウェアの対応OSに違いがある場合、本製品の対応OS以外での動作は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

## B's Recorder GOLD Xのご紹介

オリジナルCDやDVDの作成、CDやDVDのバックアップ用途に最適なソフトウェアです。データの登録から書込みまでの作業が一面で完結する「ウィザード」機能で、簡単にCDやDVDを作ることができます。

### 機能について

#### ウィザード機能

起動時に表示されるウィザードに従って操作を行えば初心者でも簡単にCD/DVDを作成できます。

#### オリジナル音楽CDの作成

AIFFへのリッピングに対応していますので、オリジナル音楽CDが簡単に作成できます。

#### PCデータの書き込み

DVD-ROM互換のPCデータの書き込みが可能です。DVD-Rメディアにはデータの改ざんができない特性を生かして、重要なデータの保存にも活用できます。DVD-RWメディアの場合には、書き込んだデータを消去することにより、再度書き込みを行うことができます。

#### CD/DVDのコピー機能

むずかしい設定なしにマルチセッションCDやハイブリッドCD等々いろいろなフォーマットのCDがボタン一つで簡単にバックアップできる「DiscDup」機能を搭載しています。

#### HFSジェネレート機能を搭載

HFSフォーマットのCD作成の際に便利な、HFSジェネレート機能を実装しています。これにより、通常データCD作成と同じ操作で、フォルダやデータをドラッグ&ドロップするだけで、HFSフォーマットにコンバートして登録が可能になります。

## 操作方法について

操作方法についてはインストールした「B's Recorder GOLD X」フォルダ内の「マニュアル」フォルダ内の「index.html」からご参照ください。

## 起動方法について

インストールした「B's Recorder GOLD X」フォルダを開き、右のアイコンをダブルクリックするとソフトウェアが起動します。



## ユーザーサポートについて

B's Recorder GOLD X についての技術的なお問い合わせについては、下記の窓口にて受付をしております。

### 株式会社ビー・エイチ・エー サポートセンター

インターネット : <http://www.bha.co.jp/support/>

TEL : 06-4861-8235

FAX : 06-6378-3336

夏季・年末年始・特定休業日・祝祭日を除く

受付時間 月～土曜日 10:00～17:00

お問い合わせの前にユーザー登録を済ませておく必要があります。以下をご参照の上ユーザー登録を行ってください。

### ユーザ登録

<http://www.bha.co.jp/entry/>

ユーザー登録の際は本書巻末に記載されているシリアルナンバーを必ず入力してください。

## DVD Director のご紹介

DVD Director は、DVD-Video や Video CD のオーサリングを行うソフトウェアです。オーサリングでは、例えばDVDVideo を作るとき、ムービーの再生方法を決め、メニュー画面を選択し、メニューやムービーのタイトルを作成するなど、DVD-Video のデザインを作ることと、そのデザインを DVD-Video として書き込める形でハードディスクに DVD のイメージを生成する、という 2 つの作業を行います。

### 機能について

#### 簡単オーサリング

あらかじめ用意されたテンプレートを利用し、QuickTime 形式の動画ファイルをドラッグ&ドロップするだけで簡単にオーサリングを行うことができます。強力な MPEG2 エンコーダを搭載していますので、高画質なビデオの作成を行うことができます。

DVD Director でオーサリングしたデータは B's Recorder GOLD X を使用して DVD-R、DVD-RW メディアへ DVD-Video フォーマットで書き込むことができます。

#### DVD-Video オーサリング機能

DVD-Video のオーサリングを行うことができます。DVD Director にあらかじめ用意された再生手順とスタイルを利用することで、手軽にオーサリング作業が行えます。

#### Jukebox DVD 機能

たくさんのオーディオファイルを、アルバムタイトルごとに分類して DVD-Video としてイメージを生成します。約 5 分の曲を MP2 で記録する場合は約 500 曲、リニア PCM で記録する場合は約 70 曲収録することができます。

DVD Director で作成した。「Video CD」「PhotoAlbum CD」イメージは「B'sRecorder GOLD X」を使用して書き込むことができません。

## インストール手順

DVD Director をインストールするためには Quick Time 6 以降が導入されている必要があります。また、Mac OS 9.1 から 9.2.2 までの環境でご使用の場合は、Carbon Lib 1.6 以降が導入されている必要があります。

Carbon Lib はコントロールパネルのソフトウェアアップデートから導入してください。  
Quick Time は本製品付属の「Software Pack」CD-ROM よりインストールしてください。

**1** Macintosh のシステムを起動して、CD-ROM ドライブに本製品付属の「Software Pack」CD-ROM をセットしてください。

**2** デスクトップ上に CD-ROM のアイコンがマウントされますのでダブルクリックして開き、一覧の中から「DVD Director」のフォルダをダブルクリックして開いてください。



**3** 「DVD Director」フォルダ中から、「DVD Director Installer」のアイコンをダブルクリックしてください。



Mac OS X をご使用の場合、起動時に右のウィンドウが表示されることがあります。

その場合は管理者の「名前」と「パスワード」を入力して「OK」ボタンをクリックしてください。



1. 「名前」と「パスワード」を入力

2. 「OK」をクリック

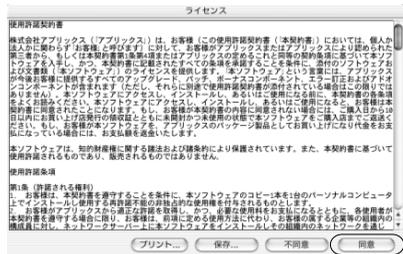
表示されない場合は手順 4 へお進みください。

**4** 右のウィンドウが表示されます。「続ける」ボタンをクリックしてください。



「続ける」をクリック

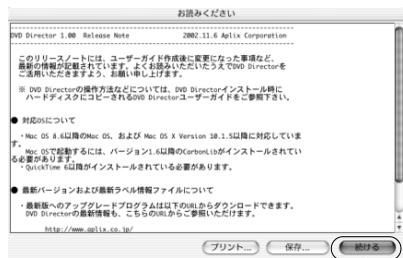
5 使用許諾が表示されますので、内容を確認して同意される場合は「同意」ボタンを押してください。



内容を確認して、「同意」をクリック

ここで「不同意」ボタンをクリックするとインストールが中止されます。

6 右のウィンドウが表示されます。「続ける」ボタンをクリックしてください。



「続ける」をクリック

7 右のウィンドウが表示されます。

1. 必要に応じてインストールの場所を指定します。(特に指定のない場合は起動ディスクの中にインストールされます。)
2. 「インストール」ボタンをクリックしてください。



1. 場所を指定する場合は、ここで指定します。

2. 「インストール」をクリック

第1章 ご使用の前に

第2章 接続について

第3章 ソフトウェアについて

第4章 取り扱いについて

第5章 補足事項

- 8 右のウィンドウが表示されます。本製品のシリアル番号を入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。

1. シリアル番号を入力して、

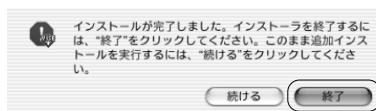
2. 「OK」をクリック



シリアル番号は同梱のDVD Directorの「重要なお知らせ」巻末の登録カードまたはその控えに記載されています。全て半角で入力してください。

- 9 インストールが実行され、終了すると右の画面が表示されます。「終了」ボタンを押してください。

「終了」をクリック



以上でインストールは終了です。

## 操作方法について

操作方法については「DVD Director」のユーザーガイドをご参照ください。ユーザーガイドはインストールした「DVD Director」フォルダ内にPDFファイルで保存されています。

## 起動方法について

インストールした「DVD Director」フォルダを開き、下のアイコンをクリックするとソフトウェアが起動します。

Mac OS 9ではソフトウェアのファイル名が「DVD Director.app」となります。



## ユーザーサポートについて

DVD Directorでは、インターネットを利用したセルフサポート、90日間無償電話/FAXサポートが提供されます。

サポートサービスをご利用いただく際は、同梱の「重要なお知らせ」のサポートポリシーをお読みください。

DVD Director開発元である株式会社アプリクスでは、ホームページにおいて、トラブルシューティング情報など、セルフサポートを提供しておりますので、そちらもご利用ください。

### 株式会社アプリクスセルフサポートホームページ

<http://www.aplix.co.jp/cs/support/>

上記サポートサービスを受けるためには事前にユーザー登録を済ませておく必要があります。以下をご参照の上ユーザー登録を行ってください。

### ユーザ登録

ユーザー登録をすると、サポートサービスだけでなく製品のバージョンアップサービスや優待販売等を受けることができます。

ユーザー登録は次の2種類のいずれかの方法で行うことができます。

#### オンライン登録（シリアル番号と、ユーザーパスワードが必要）

インターネットに接続できる環境の方は、オンライン登録をご利用ください。

オンライン登録アドレス：<http://www.aplix.co.jp/cdr/registration/>

#### 登録カード

「重要なお知らせ」巻末の登録カードに必要事項をご記入の上、切手を貼ってお出してください。

オンライン登録をされた方は、登録カードをお送りいただく必要はありません。

## 添付ソフトウェアについてのお知らせ

B's Recorder GOLD X と DVD Director を使用した DVD ビデオ作成の手順は「Software Pack」CD-ROM に PDF 形式にて保存しておりますのでご参照ください。

ファイル名： 簡単作成ガイド .pdf

## アップルコンピュータ社製ソフトウェアについて

本製品は添付ソフトウェア以外にも、アップルコンピュータ社純正のソフトウェアが使用可能です。

DVD プレーヤ : DVD ビデオ再生ソフトウェア

iTunes : 音楽 CD 再生ソフトウェア

### ⚠️ ご注意

- ・ SuperDrive/ コンボドライブ/DVD-ROM ドライブのいずれかが搭載されていない機種の場合、Mac OS X 環境では本製品を使用して DVD ビデオの再生を行うことはできません。

Mac OS 9 上では、本製品付属の「B's Recorder GOLD X」がインストールされている環境で、「Apple DVD Player」のインストールおよび再生が可能です。Apple DVD Player がご使用のマシンにインストールされていない場合は、Apple コンピュータ社の日本語版ホームページより、ダウンロードが可能です。尚、Mac OS 9.1 では、「コントロールパネル」内の「ソフトウェアアップデート」を実行し、「Disc Burner」をインストールする必要があります。

### ダウンロード方法

Apple コンピュータ社のホームページより「サポート」-「ダウンロード」と選択し、「ABC 順リスト」の中から「Apple DVD Player」を選択し、内容を確認してダウンロードを行います。(2003年4月現在)

#### ！ダウンロードの際のご注意

ダウンロードの際は、ご使用の Mac OS 9 のバージョンに対応したバージョンの「Apple DVD Player」をダウンロードしてください。

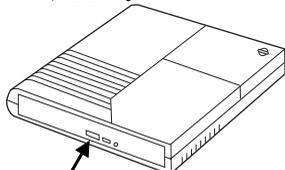
# 第4章

# 取り扱いについて

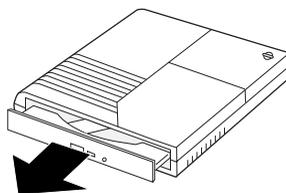
## 4.1 メディアのセット/取り出しについて

### メディアのセット方法

メディアをセットするときは、本製品の電源がONになっている状態でイジェクトボタンを押してください。トレイが1センチほど排出されますので、静かに引き出してください。

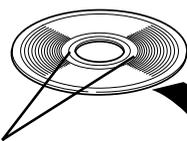


イジェクトボタン  
を押します

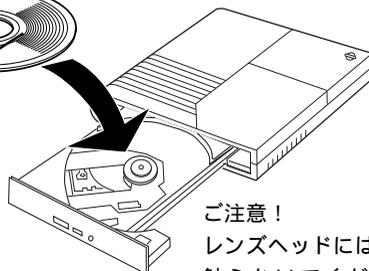


矢印方向に引き出  
します。

トレイが排出されたら、メディア  
を乗せて、中央部を軽く押し  
てパチンとロックしてください。

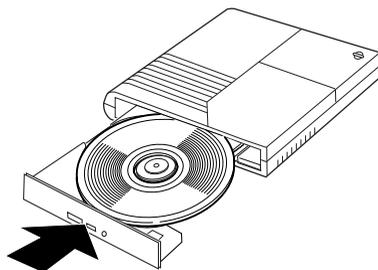


このあたりを押し  
てロックします



ご注意！  
レンズヘッドには  
触らないでくださ  
い。

トレイを軽く押し込むと、トレイが格  
納されメディアがセットされます。

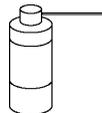


本製品にセットしたメディアを取り出したい場合も、メディアをセットするときと同様に、イジェクトボタンを押してトレイを排出してください。

## 4.1 メディアのセット/取り出しについて

### ● ご注意

- ・メディアをセットしたまま本製品を移動すると、メディアを損傷する場合があります。損傷を避けるために、本製品の電源を切るときにはメディアがセットされていないことを確認してください。
- ・DVD-R、DVD-RW メディアにはラベルを貼付しないでください。
- ・メディアやトレイにゴミやホコリが付着しているとエラーの原因になります。メディアの書き込みを行う際には、市販のダストクリーナでエアを吹き付けて、メディアとトレイの清掃を行ってください。
- ・トレイを排出したまま放置しないでください。ゴミやホコリの侵入によって内部部品が劣化する場合があります。



ダストクリーナ

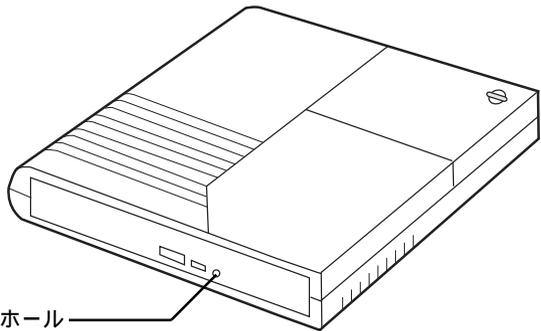
## メディアが取り出せなくなった場合

何かの原因で本製品のイジェクトボタンを押してもトレイが排出されなくなってしまった場合は、まず本製品のビジー表示ランプ点灯していないかを確認してください。点灯していない場合には、セットしているメディア内のファイルをすべて終了して、本製品をパソコンから取り外し、一度本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも状態が改善されない場合は、以下の手順でトレイを手動で排出することができます。これを行なうときには、必ず本製品のACアダプタ、FireWireケーブルを外してください。

クリップを伸ばしたものなどで強制イジェクトホールの奥のスイッチを押してください。

トレイが1cmほど排出されますので、静かに引き出してください。



強制イジェクトホール



### ご注意

- ・ 本製品に電源が供給されている状態では、絶対に強制イジェクトを行わないでください。

## 4.2 本製品を取り外す場合は

---

本製品はインターフェースとしてFireWireを採用しているため、ホットプラグ（パソコン本体の電源がONの状態での取り付け・取り外し）が可能です。しかし、これは「いつでも取り外して良い」という意味ではありません。取り外しの際は、以下の点にご注意ください。

- ・書き込みを行うソフトウェアが起動しているときに、本製品を取り外してはいけません。取り外しはソフトウェアを終了してから行ってください。
- ・DVD/CDメディアをマウントしている状態では取り外しを行わないでください。取り外しを行う前に、本製品からメディアを取り出しておいてください。
- ・本製品や併用しているFireWire機器のアクセス中に、取り外してはいけません。
- ・パソコン本体がスリープ状態になっているときは取り外しを行わないで下さい。
- ・本製品を取り外す場合は、FireWireケーブルのパソコン本体側のコネクタを先に取り外してください。

# 第5章 補足事項

## 5.1 トラブルシューティング

本製品がまったく認識されない。

- ・ ケーブルの接続に接触不良等がないかどうか確認してください。
- ・ 電源コードの接続やコンセントの状態に問題がないかどうかを確認してください。
- ・ 使用OSのバージョンに問題はありますか？
- ・ 本製品をハブ経由で接続している場合は、パソコンのポートに直接接続して試してみてください。

本製品がライティング・ソフトウェアから認識されない。

- ・ ソフトウェアを起動してから、本製品を接続しませんでしたか？本製品は必ずソフトウェアを起動する前に接続してください。
- ・ ライティングソフトウェアは最新版のものを使用していますか？同じソフトウェアでもバージョンが古いと本製品に対応していない場合があります。
- ・ ご使用のOSがMac OS 9の場合、B's Recorder GOLD Xをインストール後OSのアップデートを行いませんでしたか？OSのアップデートを実行した場合は、B's Recorder GOLD Xを再インストールしてください。

イジェクトボタンを押してもトレイが排出されない。

「4.1 メディアのセット/取り出しについて」をご参照ください。

セットしたDVD-ROM、DVD-R/RW、CD-ROM、CD-R/RWディスクが認識されない。

- ・ 裏返しなどの異常な状態でセットされていませんか？

特定のDVD-ROMをアクセスできない。

- ・ そのメディアは「2」以外のリージョンコードを持つDVDビデオではありませんか？ そのメディアは著作権者によって日本国内で再生することを禁止されていますので、本製品で再生することはできません。

## パソコン上でDVDビデオが再生できない。

- ・DVDビデオ再生用のソフトウェアはインストールしていますか？  
本製品にはDVD再生用のソフトウェアは付属しておりません。  
DVD再生用ソフトウェアがない場合、別途アップルコンピュータ社ホームページより入手していただく必要があります。
- ・リージョンコード「2」以外のDVDビデオを再生しようとしていませんか？これは日本以外の国を対象としたDVDビデオですので、本製品では再生できません。
- ・リージョンコードの書き換えを行っていませんか？
- ・SuperDrive/コンボドライブ/DVD-ROMドライブを搭載していない下記の機種では、Mac OS X上で本製品を使用してDVDビデオの再生はできません。

### 対象機種

#### Power Mac G4

- M8705J/A (QuickSilver 2002 : 800MHz)
- M8359J/A (QuickSilver : 733MHz)
- M8451J/A (Digital Audio : 733MHz)
- M7945J/A (Digital audio : 667MHz)
- M7688J/A (Digital audio : 533MHz)
- M7627J/A (Digital audio : 466MHz)

#### Power Mac G4 Cube

- M8328J/A (450MHz)

#### iMac(Flat Panel)

- M8672J/B (700MHz)
- M8672J/A (700MHz)

#### eMac

- M8577J/A (700MHz)

Mac OS 9上では、本製品付属のB's Recorder GOLD Xをインストールされた環境で、Apple DVD Playerのインストールおよび再生が可能です。Apple DVD Playerのダウンロード方法については「第3章 ソフトウェアについて」の「アップルコンピュータ社製ソフトウェアについて」(24ページ)をご参照ください。

## 本製品で作成したDVDビデオが市販のDVDプレーヤーで再生できない。

- ・市販のDVDプレーヤーの中には、DVD-R, DVD-RWメディアに対応していないものもあります。本製品で作成したDVDビデオを再生可能なDVDプレーヤーの情報については、弊社ホームページをご参照ください。

メディアの書き込み時にエラーが多発する。

- ・適切な使用環境で使用していますか？ 本製品の使用環境については、「5.2 使用環境について」をご参照ください。

ソフトウェアのインストール時または起動時にシリアル番号を入力するとエラーになる。

- ・シリアル番号がそのソフトウェアのものか確認してください。B's Recorder GOLD X と DVD Director ではそれぞれシリアル番号が異なります。また、本製品のシリアル番号ではインストールできません。
- ・シリアル番号を全角で入力していませんか？ソフトウェアのシリアル番号は半角で入力する必要があります。

DVD Director がインストールされている環境で Mac OS をアップグレードしたら、DVD Director が正常に動作しない。

- ・DVD Director をインストールしたときと異なるバージョンの Mac OS 上で DVD Director を動作させようとした場合、正常に動作しない場合があります。その場合、DVD Director をアンインストールし再度インストールしてください。

DVD Director でファイルが登録できない

- ・サポートされていないフォーマットのファイルを登録しようとしていませんか？ DVD Director ユーザーガイド（PDF形式のもの）の「ファイルフォーマットの確認」を参照し、サポートされているファイルフォーマットのデータをご用意ください。

その他：ホームページについて

弊社、および株式会社ビー・エイチ・エーではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページには最新情報が掲載されている場合もありますのでご利用ください。

ロジテック株式会社

ホームページアドレス：<http://www.logitec.co.jp/>

株式会社ビー・エイチ・エー

ホームページアドレス：<http://www.bha.co.jp/>

## 5.2 使用環境について

本節では本製品を使用する場合に必要なシステム環境(パソコン本体、メディアなど)の条件について説明します。必ずここに記載された環境条件下で本製品をご使用ください。

### パソコン本体

#### アップルコンピュータ社

iMac ( Flat Panel )  
iBook ( Dual USB 以降 )  
Power Mac G4 ( AGP Graphics 以降 )  
Power Mac G4 Cube  
Power Book G4  
eMac

DVD ビデオの作成は、PowerPC G4 の CPU を搭載している必要があるため、iBook ではできません。

Power Mac G4 ( PCI Graphics ) は未対応です。

SuperDrive/ コンボドライブ/DVD-ROM ドライブを搭載していない機種では、Mac OS X 上で本製品を使用して DVD ビデオの再生はできません。(対象機種については「第5章 トラブルシューティング」の「パソコン上で DVD ビデオが再生できない」(30 ページ)をご参照ください。)なお、Mac OS 9 上では、本製品付属の B's Recorder GOLD X をインストールされた環境で、Apple DVD Player のインストールおよび再生が可能です。Apple DVD Player のダウンロード方法については「第3章 ソフトウェアについて」の「アップルコンピュータ社製ソフトウェアについて」(24 ページ)をご参照ください。

### 対応 OS

Mac OS X 10.1.5 ~ 10.2.4 まで  
Mac OS 9.1 から Mac OS 9.2.2 まで

全て日本語 OS に限定されます。また、パソコン本体が対応していない OS では使用することができません。

ご使用の際は、スクリーンセーバーおよび省電力設定は OFF にしてご使用ください。

いずれのOS場合もQuick Time 6以降が導入されている必要があります。  
Quick Time は本製品付属の「Software Pack」CD-ROMよりインストールしてください。

Mac OS 9.1 から 9.2.2 までの環境でご使用の場合は、Carbon Lib 1.6 以降が導入されている必要があります。

Carbon Lib はコントロールパネルのソフトウェアアップデートから導入してください。

## 推奨メディア

本製品での書き込みには、以下の各社から発売されているメディアおよび弊社ホームページで紹介しているメディアをご使用ください。これ以外のメディアに関しては、弊社での保証は致しかねます。

### < DVD-R メディア >

パイオニア(株) 三菱化学(株) 太陽誘電「That's シリーズ」

### < DVD-RW メディア >

パイオニア(株) 三菱化学(株)

### < CD-R メディア >

太陽誘電(株)「That's シリーズ」(株)リコー TDK(株)  
三井化学(株) 三菱化学(株) 日立マクセル(株) 富士写真フイルム

### < CD-RW メディア >

(株)リコー 三菱化学(株) TDK(株)

書き込みの際には、書き込みを行うソフトウェアから指定する書き込み速度と同じか、それ以上の速度に対応したメディアをご使用ください。ただしUltra Speed CD-RW メディアには未対応です。

DVD-R , DVD-RW メディアにはラベルやシール等を貼付しないでください。

## Windows 環境での使用について

本製品は別途 Windows 用ソフトウェアを購入することにより、FireWire (IEEE1394) ポートを搭載したパソコンでの使用が可能です。その場合、接続先のパソコンのポートが4ピンタイプの物しかない等、パソコン側の仕様によりバスパワーではご使用になれない場合があります。

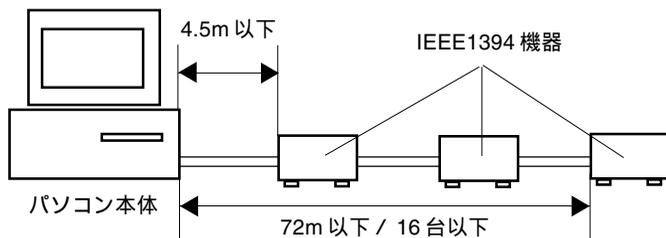
詳細は、弊社ホームページをご参照ください。

ロジテック株式会社

ホームページアドレス : <http://www.logitech.co.jp/>

## 5.3 FireWire 機器の増設について

本製品のように FireWire コネクタを 2 個装備している FireWire 機器は数珠つなぎ（デジチェーン型）に増設することができます。



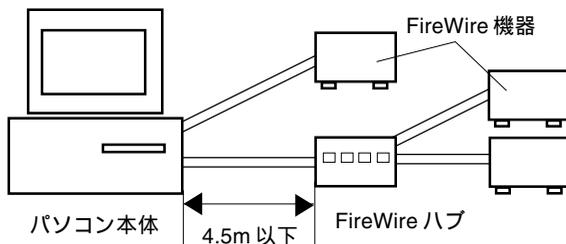
このような接続を行う場合、一本のケーブルの長さは最大 4.5m まで、ケーブル長の合計は最大 72m までに制限されます。また、FireWire 機器の台数は 16 台以下（パソコン本体を含まない）に制限されます。



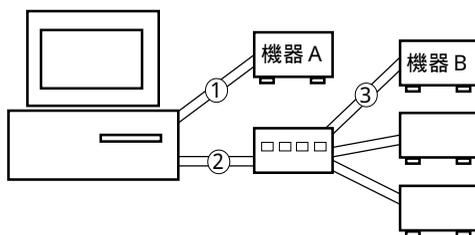
### ご注意

デジチェーン型に増設する場合、ホットプラグ（電源 ON 状態での取り外し）を行う機器は終端に接続してください。中間の機器をホットプラグで取り外すと、他の機器に影響を与える場合があります。

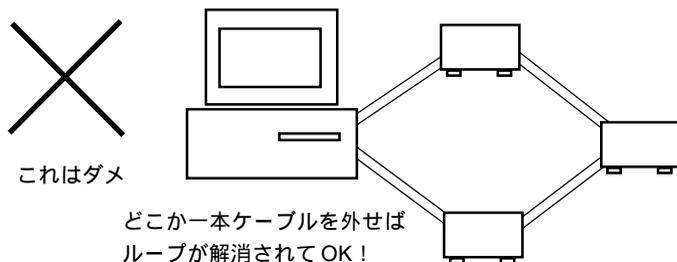
FireWire コネクタを複数装備したインターフェースボードや、FireWire ハブを使用すると、接続を分岐させて「ツリー型」に増設することができます。この場合も 1 本のケーブルは最大 4.5m 以下です。接続台数は 62 台以下（パソコン本体を含まない）です。



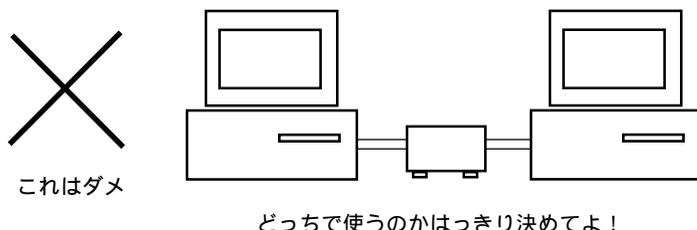
また、ツリー型の場合、FireWire機器間で経路できるケーブルの本数に最大16本という制限があります。例えば下図の「機器A」と「機器B」の間には3本のケーブルが使用されています。このようにカウントしたときに、どの機器の間にも16本を越えるケーブルがあってはならないという制限です。



ツリー型の接続では接続形態が複雑になりがちですが、接続の中にループ（たどっていくと元に戻ってしまうような接続）があってはけません。



また、接続の中にパソコン本体が2台以上あってはいけません。



第1章 ご使用の前に

第2章 接続について

第3章 ソフトウェアについて

第4章 取り扱いについて

第5章 補足事項

# ハードウェア仕様

機種名		LDR - P22F/ M	
ドライブメーカー		PIONEER	
ローディング方式		トレイ方式	
バッファメモリ		2MB	
バッファアンダーラン対策		あり	
インターフェース		IEEE 1394- 1995 P1394a	
コネクタ形状		6 ピン IEEE1394コネクタ ×1 4 ピン IEEE1394コネクタ ×1	
アクセス 速度 *1	DVD- Rへの書き込み	2倍速 / 標準速	
	DVD- RW への書き込み	2倍速 / 標準速 *2	
	CD- R への書き込み	16倍速 / 8倍速 / 4倍速	
	CD- RW への書き込み	8倍速 / 4倍速 *3	
	DVD- ROM の読み出し	シングル	最大 8倍速
		デュアル	最大 6倍速
	DVD- R , DVD- RW の読み出し	最大 4倍速	
	CD- ROM , CD- R の読み出し	最大 24倍速	
CD- RW の読み出し	最大 16倍速		
記憶容量	DVD- R DVD- RW	片面ディスクで 4.7 GB 以下	
	CD- R CD- RW	80分ディスクで 700 MB 以下 74分ディスクで 650 MB 以下 63分ディスクで 540 MB 以下 *4	
平均アクセスタイム		DVD- ROM : 150 ms 以下	
		CD- ROM : 130 ms 以下	

- \*1 DVDメディアは1385KB/sを標準速とし、CDメディアは150KB/sを標準速とします。
- \*2 2倍速で書き込みを行うには高速記録対応メディアが必要です。(次ページの「書き込み可能なDVDメディア規格」をご参照ください)
- \*3 High Speedタイプ(4~10倍速対応)とMulti Speedタイプ(1~4倍速対応)のCD-RWメディアは書き込み・読み込みに対応しています。Ultra SpeedタイプのCD-RWメディアは読み込みのみ対応しています。
- \*4 63分ディスクはCD-Rのみ

記録方式	DVD - R	Disc at once 方式	
		Incremental recording 方式*5	
		Multi-border recording 方式*5	
	DVD - RW	Disc at once 方式	
		Incremental recording 方式*5	
		Restricted Overwriting 方式*5	
CD-R CD-RW	Track at once 方式 / Disc at once 方式		
	Session at once 方式 / Packet write 方式*5		
最大データ転送速度 ( I/F ) *6		400 Mbps	
メディアとの最大 データ転送速度 <sup>6</sup>	DVD-ROM	最大 10,800KB / s	
	CD-ROM	最大 3,600KB / s	
リージョンコード		2 ( 設定済み )	
環境条件 *7	動作時	温度	10 ~ 35
		相対湿度	20 % ~ 80 %
	保管時	温度	- 10 ~ 50
		相対湿度	10 % ~ 90 %
入力電圧 ( AC アダプタ )		AC 100V ± 10 % 50 / 60 Hz	
消費電力 ( 定格 )	バスパワー動作時	7.2 W ( typ )	
	ACアダプタ接続時	10 W ( typ )	
外形寸法 幅 × 高さ × 奥行き		145 × 24 × 160 mm *8	
質量		400 g *9	
設置方向		水平 *10	

\*5 本製品添付のソフトウェアは未対応です。

\*6 理論値

\*7 ただし、結露なきこと

\*8 横置き時、突起部を除く

\*9 本体のみ

\*10 垂直方向には設置できません

## 書き込み可能DVDメディア規格

名称	本製品での対応 書き込み速度
DVD-R for General Version 2.0 / 4x-SPEED DVD-R Revision 1.0	2倍速 / 1倍速 ( )
DVD-R for General Version 2.0	2倍速 / 1倍速
DVD-RW Version 1.1 / 2x-SPEED DVD-RW Revision 1.0	2倍速 / 1倍速
DVD-RW Version 1.1	1倍速

本製品の仕様上、4倍速対応メディアを使用しても最大の書き込み速度は2倍速に制限されます。

**Logitech**

<http://www.logitech.co.jp/>